

## 2月27日（木）ブラインド方式の避難訓練

避難訓練を実施しました。大きな地震の後、給食室から出火し、全員が運動場へ避難するという想定です。この避難訓練を知っているのは、一部の教職員のみで、担任や子どもたちには日時はお知らせしていません。

緊急地震速報のあと大きな揺れがあり、火災警報器が鳴り響きました。階段や一部の廊下が危険な状態のため通れないよう、ふさがれています。「けむりの匂いがする！」と伝えたところ、子どもたちはハンカチで鼻と口を押さえ始めました。また担任は「こっちが通れます！」「〇年生から避難してください！」など声をかけ合いながら、全員を無事に逃す方法をとることができました。

いつ起こるか分からない災害。実践的な訓練を通して命を守る方法を身につけること、また訓練で課題として挙がったことを考え合う、話し合うことが大事です。休み時間や登下校中に大きな地震があったら？家で一人有的时候きに近くで火事が起こったら？など、色々と状況を想定し、ご家族で話し合ってみるのも良いかと思えます。

